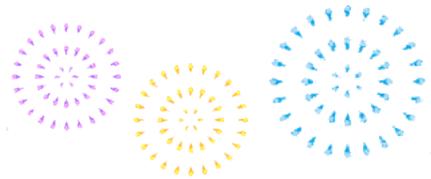




第20回 マニラ日本人会 盆踊り大会

2019年3月2日(土)、MJSのグラウンドにおいて、マニラ日本人会盆踊り大会が開催されました。前年を上回る約3,600人が会場を訪れ、20回目の節目を迎えた今大会は一層の賑わいを見せました。

会場中央に組まれた櫓、浴衣や法被姿の人々、たくさんの出店、そしてフィナーレを飾る圧巻の花火は、まさに日本の夏の風景そのもの。来場者はふるさとを感じる盆踊り大会を思い思いに楽しんでいました。



『第 20 回マニラ日本人会盆踊り大会を振り返って』

スポーツ委員会委員長 位田 浩和

2019 年 3 月 2 日（土）、晴天に恵まれ楽しい盆踊り大会を皆様方と無事に実施する事が出来ました。今年は 20 回目という節目の年でもあり、総入場者数は過去最高の約 3,600 人に達したと聞いております。昨年より更に多くの方々にご来場頂き、マニラでは欠かせない日本人会の一大イベントとなりましたが、加えてフィリピン人コミュニティでの認知度もかなり高まり、フィリピン人の方々からもこのイベントを心待ちにしているとの話も聞きました。この流れを来年度も継承させ、皆さんの満足度も更に高めてイベントの中身に磨きをかけていきたいと思えます。また本大会の実施・運営を主導頂いた日本人会スポーツ委員会の皆様、会場として利用させて頂いている M J S 様、サポート頂いている大使館の皆様、和太鼓でリード頂いたマニラ会大槻会長殿、そして大会に関わって頂いた全ての関係者の皆様に対し、心からお礼を申し上げたいと思えます。

私自身は、昨年初めてこの盆踊り大会に接しました。当時 3 月に盆踊り大会というのが非常に違和感がありましたが、本格的な夏を迎える時期と合わさり、フィリピンの夏が始まるのを肌で感じた次第です。櫓を囲んで踊る盆踊りは日本人・フィリピン人皆一体となって躍動し、改めて日本文化に触れあう貴重な機会でした。それと何と見ても見事なのが、花火です。イベント終了と共に一斉に電気が消され、次の瞬間には打ち上げられるという絶妙なタイミングには正直びっくりです。またこの至近距離で上がる花火は日本でも見たことがありませんでしたし、暫くは言葉が

出ないくらい感激に浸りました。これからもこの名物花火が永続的に続けられればと思っています。

最後になりますが、改めまして関係者の方々のご支援・ご協力の基で今年もこの盆踊り大会を成功裡に終わらせることができたこと、また大会翌日の校庭の清掃では、関係者の皆様そして保護者の方々には多大なるご協力を頂戴したことに対してもこの場をお借りしてお礼を述べさせて頂きたいと思えます。

今後とも日本人会のイベントを通じてフィリピンに住まわれる多くの日本人の方々、フィリピンの方々のご参加で友好関係が今後とも継続し、当該盆踊り大会もマニラ名物イベントとして未来永劫続いていく事を祈念しています。

以上



マニラ会



『マニラ日本人会主催 恒例の盆踊り大会の開催』

マニラ日本人会会員、マニラ会会長 大槻 栄一

タギッグ市のマニラ日本人学校のグラウンドで盛大に行われますマニラ日本人会盆踊り大会は、今年で二十回目を迎える節目の年でありました。振り返りますと私も良く二十年間の長きに渡り参加出来たものだとつくづく感心致します。

今年も晴天に恵まれ、午後五時半になる頃には既に三千五百人以上の人々が集まり今や遅しと開会を待っておられましたが、ちょうど五時三十分に、日本大使館羽田大使閣下の挨拶が始まり、続いてマニラ日本人会会長の清水様の挨拶、そして私が一番太鼓を叩き、その後盆踊りに花を添えて頂く意味で両名方にも叩いて頂いて開会となったのです。私は櫓に立ち太鼓を叩く時、いつも来場して下さった一人ひとりに幸せがありますようにと真剣に叩いているのですが、その思いが伝わったのか今年は嬉しいお便りを頂きました。昨年までマニラに四年間滞在しておられた商社の方からですが、八十四歳と伺っていたが今年も元気で太鼓を叩いて欲しい、帰国後も思い出しては幸せな気分浸っているというような内容でした。大変嬉しく感じ、一人でも太鼓を楽しんで頂ける方がいるのであれば、その事に私も力を頂いて出来る限り続けて行こうと思ったのです。

また、出店のブースも今年は二店増えて色々な食べ物店が出店するようになりました。マニラ会でも恒例の焼き鳥、素焼きそば、いか飯、ラーメンを出しましたが花火が行われる前には完売するお店が続出し、嬉しい悲鳴を上げていたようです。盆踊りは今年

も東京音頭、炭抗節の曲が流れ浴衣姿、法被姿の男女が中央の櫓を囲んで踊りを興じていましたがその楽しそうな顔を見ていて、二十年間続けて来て良かったと、そしてこれからも長く続けて行きたいと思いを新たに致しました。そして、最後のイベントの花火です。先ず月の光輝く夜空に提灯が一斉に灯り、そして花火が焦がすが如く打ち上げられ、まるで万華鏡の中にいるような美しさでありました。

最後になりますが、マニラ日本人会スポーツ関係の方々、太鼓を最後まで叩いて下さいました青木様、竹内様本当にご苦労様でした。また来年も皆が楽しめる盆踊り大会にしたいものです。

ありがとう。

ワコール



『フィリピンワコールの夏の思い出、盆踊り』

竹村 裕貴

昨年の4月にフィリピンに来て今回初めての盆踊り参加となりました。フィリピンワコールにとってこの盆踊りは毎年夏の楽しみにしているイベントであり、日本の文化にふれることのできる貴重な機会です。1月から「今年の盆踊りの日程はいつなの？」とせかされるように質問されました。

私は日本でも盆踊りをしたことがなかったため、踊ることが初めてでしたが、会社のメンバーは長年にわたり参加しているため、オフィスで少し練習すると昨年の記憶が蘇り、皆驚くほど上手く

踊れることに驚きました。

当日は皆慣れたもので4時過ぎには会場につき、場所取りも完了！！私は、盆踊りは練習通りに楽しく踊れましたが、初めてということもあり第1部が終わったときには既に疲れていました。ビールというガソリンを注入し第2部も第3部もメンバーと一緒に踊り1年分踊ったと思います。このような素敵な場を運営して頂きまして誠にありがとうございます。今後もメンバー一同楽しみにしていますので、引き続きフィリピンワコールを宜しくお願い致します。



TEAM JAL



『盆踊り TEAM JAL』

工藤 宣史

この度、今年の1月中旬にマニラへ赴任して間もない私が、TEAM JAL 盆踊りの指揮を執ることになった。

赴任して数日が経った頃、「3月2日に、日本人会の盆踊りがあるけど来る？」と先輩に聞かれ、良く内容も知らないまま「もちろん行きます！」と軽く返事をし、「マニラにも盆踊り大会があるのか、楽しみだなあ。」と思っていた。その時は気付かなかった、いかに自分の考えが浅はかだったことに。

2月に入った頃、周りからの情報が少しずつ入り、毎年TEAM JALが櫓踊りという重大な役割を任せられていることを知った。だが、この時でさえも他の人の踊りのマネをすれば良いや！と甘い考えを持っていた。

祭りの日が近づき、「練習会そろそろしますか？」という周りの声に後押しされ、空港オフィスでフィリピン人スタッフとともに練習会を行った。JALに代々伝わる練習ビデオを流し、「PUSH！ PUSH！ WIDE！ WIDE！」と英語で掛け声を掛けながら。ふと考えると、日本に居た時は盆踊りと全く無縁だったことに気付く。まさか初めて真面目に盆踊りを練習する地が、ここマニラとなるとは。

盆踊りの当日。同僚とMJSの門を抜け運動場へ向かう。「マニラにはこんなに日本人が居るの？」思わず口から洩れた、第一声だった。予想をはるかに超える人の数と、ど真ん中にそびえ立つ巨大な櫓。そこにあったのは、日本の夏祭りそのものだった。目

の前に広がる景色と雰囲気、一層気合が入る。

いざ本番がスタート。毎年櫓踊りを務める TEAM JAL だが、今年
は過去最高の人数が結集し、総勢 50 名を超えるメンバーが揃い
の赤い法被を身に着け、英語で掛け声を口ずさみ、櫓の上で盆踊
り。回を重ねるごとに、みんなの息も合い TEAM JAL の団結した盆踊
りを披露することが出来た。

フィナーレを飾る花火にも圧倒され、自分自身の想像をはるかに
超えた盆踊り大会に、マニラ日本人会の凄さをつくづくと感じ
た一日だった。

最後になりますが、この盆踊り大会を支えてくださった運営の
皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、来年も櫓の上で、、BON DANCE !!



TEAM 大使館



在フィリピン日本国大使館 原田 智孝

皆様こんにちは。去る3月2日、マニラ日本人会盆踊り大会に、大使館チームの一員として参加させていただきました。大使館チームは、これまでも何度か参加させていただいておりますが、昨年は参加することができませんでしたので、1年ぶりの参加となりました。初めて参加するメンバーも、これまで参加していたメンバーも練習に励み、皆この日を楽しみにしておりました。私も家族と一緒にインターネットの動画とにらめっこをして練習し、当日を迎えました。

迎えた本番は、お揃いの法被を着て準備万端。さあ踊るぞ！と臨みましたが、練習の成果もむなしく、3つの踊りの振り付けが頭の中をぐるぐる回り、うまく踊れません・・・と、そこはこれまで何度も参加してきたメンバーが、すかさず隣で踊りながら教えてくれ、手はこう、足はこうと踊っているうちにだんだんと様になっていき、第1部が終わるころには、生演奏の太鼓の音色に合わせて楽しく踊ることができるようになりました。

チームのメンバーを見ても、皆楽しそうに踊っていて、檣の周りでも、いらした皆さんがそれぞれ踊りを楽しんでおられました。私も、踊りと踊りの合間には、屋台の美味しい料理とお酒を楽しみながら、エキシビションを見学させていただいたり、最後には間近で花火も堪能することができ、マニラにいながら日本の夏の雰囲気を感じながら、大変楽しい時間を過ごすことができました。

今回初めて参加させていただきましたが、本当に大勢の皆さん

がいらっしやっていたのに驚きました。これだけの大会を開催することができるのは、日本人会をはじめ、多くの関係者の方々のご尽力があってこそだと思います。ここに御礼申し上げます。

来年もまた今年と同じように楽しく、安全に大会が開催されることを願ってやみません。我々大使館チームも、是非参加させていただきたいと思います。また来年皆様にお目にかかれることを楽しみにしております。



Kelly Girl's Dance



【チーム紹介】

私達は、ダンスが大好きな同じ幼稚園の年長・年中・年少クラスの女の子です。

韓国アイドルの曲「Baam」で、リボンとポンポンを組み合わせたダンスに挑戦しました。リボンは難しいけど一生懸命練習しました。みんなでもっとも楽しく踊れました。

Anna, Eimi, Emi, Erin, Fukino, Io, Kohana, Kokone, Kurumi, Mao, Moeka, Noa, Rio, Saki, Saya, Sayu, Euan, Yuna, Yurika, Aoi, Azusa, Hana, Haruka, Anna, Itsuki, Kaho, Koharu, Lika, Mei, Misaki, Miyu, Ninako, Satsuki, Sawa, Sophie, Yui, Chenxi, Haru, Haruko, Haruno, Mao, Mayumi, Mikako, Mina, Nozomi, Riko, Rio, Ririka, Sara, Shima, Sophia, Yuka. I, Yuka. N



Kelly Boy's Dance



【チーム紹介】

僕たちは、同じ幼稚園の年長・年中・年少クラスの男の子です。高知と沖縄の踊りを取り入れて、「よさこいエイサー琉球王」を踊りました。はっぴを着て、鳴子を持って、リズムよく踊るのは大変でしたが、頑張りました。

Asahi, Goki, Haseru, Issei, Kaito, Katsunari, Kohki, Kotaro, Seiji, Soshi, Sosuke, Sotaro, Yuto, Atsuto, Haku, Hazuki, Hitofumi, Kazuma, Kentaro.K, Kentaro.T, Rihito, Shunya, Yuto, Eita, Itsuki, Kanato, Osuke, Ryosuke, Shinnosuke, Subaru, Yuma, Haruto.I, Haruto.S



マミー・インターナショナル マニラ校 そら組



- (1) マミー・インターナショナル マニラ校 そら組
- (2) 3月にマミー・インターナショナル マニラ校を卒園したそら組の12名のこどもたちが、幼稚園最後の思い出作りとして、ヒップホップダンスを披露しました。

抜群のチームワークで、いつも元気に楽しく、練習してきました。練習の時は幼稚園にある鏡付きのホールで自分の姿を見ながら、大好きな友達の動きを見ながら息を合わせて一緒に練習してきました。

そして本番では鏡ではなく、たくさんのお客様の前での披露となりました。

たくさんのお客様の前での披露となり、こどもたちも緊張していましたが、いままでの練習の成果をお母さん、お父さんと家族、お友達に発表することができました！

難しいブレイクダンスでは、皆さんの「わーすごい！」という声が聞こえて、こどもたちも嬉しく、担任の先生をはじめ、マミーの先生たちは、こどもたちみんなの頑張りに大変感動しました。

そして盆踊り大会でのダンスがこのメンバーでの最後のダンスとなりました。

今回踊った曲は、

「What Makes You Beautiful」

「Me Mysel And I」

「24K Magic」の3曲でした。

衣装は赤のバンダナにTシャツ、デニムをみんなでそろえて気持ちもひとつになりました。

4月からはみんな小学生になります！

小学生になっても、たくさんのお友達と盆踊り大会で踊ったように、一致団結し、頑張りたいと思います！！

ほし組のみんなは、来年の盆踊り大会で、そら組のおにいちゃん、おねえちゃんのように成果発表できるようにがんばります！
こども同士の大切な思い出になった盆踊り大会となりました。



Angel Baton



1. 花組（7人）幼児～1年生 演技曲：Single Ladies
Yamamoto Fukino, Uchiyama Sae, Morii Uzuki, Morii Satsuki,
Aizawa Kako, Sada Yuka, Fujiwara Emma
2. 月組（11人）1～3年生 演技曲：Crazy in Love
Yasuda Natsuki, Shimoyana Kotone, Zaizen Riho,
Yoshioka Yuna, Oshida Ayaka, Oda Rinna, Fukumoto Sawa,
Takatsuki Ayana, Inoue Ichika, Tabuchi Mayu, Hirano Wakana
3. 星組（10人）2～4年生 演技曲：I Wanna Go
Harada Rion, Izumi Momoka, Flegler Momoka, Iketani Shiori,
Kimura Yuki, Wada Risa, Ando Shiori, Mori Miyu,
Amagai Sumire, Nagumo Miku
4. 宙組（7人）4年生以上 演技曲：Titanium
Fujimori Ami, Furuno Kanon, Sugie Kisara, Sakai Anna,
Hanada Miyu, Yamada Saki, Matsumoto Maki

『私のかげがえのない12年間』

宙組 松本 真希

It has been 12 years since the first time I danced and twirled my baton under the flashing lights and colors of

the Bon Odori exhibition stage, and I feel grateful for how I was given the opportunity to perform in front of the Japanese community for such a long time consecutively. Angel Baton was established by my mother when I was still five years old. Each lesson meant more than just a mere practice as it was also a time for me to have fun with my friends and retain my Japanese language which I was not as fluent in. As I got older, I got to contribute to this family by serving as an assistant to my mother who coaches and helping her with the choreography making. It saddens me to realize how all of this is coming to an end as I would fly to Japan to pursue my dreams in college. However, despite this I hope that people would still continue supporting the endeavors of Angel Baton as it would not stop spreading the love of baton twirling to the hearts of children.

指導者 松本 かよ

今年も一生懸命練習を重ね、無事に盆踊り大会に参加させて頂き、可愛く踊る子供達の姿を見る事ができとても感動しました。支えて下さったご家族、応援下さったお友達、盆踊り大会開催にかかわって下さったすべての方々に感謝申し上げます。この幸せな瞬間を愛娘と共に12年間歩んでこられた事はこの上ない貴重な宝だと思っています。娘は大学に進学の為卒業しますが、これからも、日本人・フィリピン人、すべての方々と楽しく笑顔でダンスとバトンで繋がっていけるように、フィリピンで頑張り続け

たいと思います。



MJS和太鼓クラブ



『だって好きなんだもん！』

マニラ日本人学校和太鼓部担当 加藤 陸雄

「先生、もっとたたきたいです！」「朝練をやらせてください！！」

「・・・はい、分かりました。」完全に主導権は子どもたちにありました。

2018年度の和太鼓クラブは4年生から6年生までの希望者21名で活動しました。21人に対して太鼓は6台しかないので、普段は10本の古タイヤも使って練習しています。

昨年度は、マニラ日本人会文化祭やPTA祭り、さらには日本人学校創立50周年記念式典などの様々な場で演奏させていただきました。

演目も「ぶちあわせ太鼓」「玉川太鼓」「屋台ばやし」「三宅太鼓」と4曲も叩き込みました。

部員たちは叩けば叩くほど、太鼓を好きになっていきました。そんな部員たちの手の平や指はバンソウコウだらけです。夢中でたたいて休憩時間になると、手を押さえて「イタタタ。」「いたーい！」と悲鳴をあげています。「そんなに痛けりゃ、休んでたら？」という「絶対いやです。」

「だって好きなんだもん！」

今年度もみなさんに見て頂くことを楽しみに部員たちはがんばっています。





『マニラ日本人会盆踊り大会の思い出』

竹市 佐緒理

私は2018年4月にマニラへ赴任し、今回初めてマニラ日本人会盆踊り大会に参加しました。

息子が通っているマニラ日本人学校での盆踊り大会は、どんな様子なのか全く想像が付きませんでした。

当日会場に到着すると、目に入ってきたのは日本の盆踊りと同じ光景でした。息子と娘はわくわく感と嬉しさと笑顔いっぱいになり、そんな子供達の笑顔を見て、私もとても嬉しく思いました。

エキシビションでは娘がフラダンスチーム Manawalea の発表で参加させていただきました。年長児5人というとても小さなチームですが、盆踊り大会に向けて毎週頑張って練習をしていました。

娘の発表を見るのは楽しみと同時に、無事終わることができるか不安もありましたが、いつもご指導してくださる先生、大人のフラダンスチームのみなさんが子供達を温かく見守ってくださる中、無事に大成功で終わることができました。

観客の方からも温かい大きな拍手をいただき、子供達は達成感でいっぱいだったと思います。そして、その拍手は子供達のこれからの励みになったと思います。

このような発表の場をいただけたことで、子供達の成長をととても感じることができました。親として、とても嬉しく思います。

日本の文化を感じ、子供の成長を感じ、なにより子供達の笑顔

がたくさん見られた盆踊り大会でした。

盆踊りを運営して下さった皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

素敵な思い出をありがとうございました。



Manawa lea



中向 薫

踊り終わった今、とにかく楽しかった～！という気持ちでいっぱいです。本番のステージは予想以上に緊張し、頭は真っ白、顔は引きつっていたと思いますが、チームで一緒に何かを作り上げたり、表現したり、練習に打ち込んだり、久しぶりに家族のことより自分のことに集中できた、とても貴重な時間となりました。昨年の12月にレッスンに通い始めたばかりのフラダンス初心者ですが、今回一緒に参加することを温かく迎え入れてくれた先生とチームの皆さんに、とても感謝しています。そして、普段から笑顔溢れ、ALOHAの心を体現されている皆さんから、沢山のパワーを頂いています。お祭りの運営に携われた皆さんや、観てくれた皆さんにも感謝を伝えたいです。楽しい思い出をありがとうございました。



クリエイティブダンススタジオ BGC クラス



私達はクリエイティブダンススタジオのBGCクラスのHIPHOPダンスキッズクルーです。

BGCクラスはMAKATIクラスに続き、去年の夏から毎週月曜16時から17時の間で本格的なHIPHOPダンススクールとして、男の子も女の子も子ども達の持っている自発力を大切にしながら、元気いっぱい楽しくダンスを踊ることをモットーに幼稚園教諭免許、保育士資格を持ったプロのダンスインストラクター指導のもとレッスンを実施しています。

レッスンの中では音楽のリズムに合わせて汗をかきながら体を動かすことでダンスの基礎や基礎体力向上を目指し、丁寧なストレッチで柔軟性も高めています。

60分の長いレッスンですが、毎週続けていくことで子ども達の中に自然と集中力やリズム感を培うことができます。

BGCクラスにとっては今回の盆踊り大会が初めてのダンス披露になりましたが、今まで頑張ってきた練習の成果を全員が本番で発揮することが出来、子ども達がよりダンスを大好きになるいい機会になりました。

BGCクラス ダンサーメンバー 9名

SHO, TOWA, TAKUMI, TOMOKI, KAHO, TAMAKI, RIONA, RIAN, FUKA



クリエイティブダンススタジオ MAKATI クラス



私達は、クリエイティブダンススタジオ MAKATI クラスのHIPHOPダンスキッズクルーです。

MAKATI クラスは毎週土曜の10時～12時の間で、ダンスを楽しみながらもダンスの基礎的な体の使い方、柔軟性、基礎体力を身につけていく初級クラスと、更にダンススキルの向上を目指し難しいステップや応用的なリズムトレーニングに力を入れた中級クラスに分かれてプロのダンスインストラクターによる本格的なダンスレッスンを実施しています。

今年の盆踊り大会では初級クラスのメンバーと中級クラスのメ

ンバーと一緒にダンスを披露しました。

盆踊り大会が初めてのダンス披露になるメンバーもいて本番前は緊張していましたが、インストラクターの厳しい指導にも負けず日々練習を頑張ってきたので、舞台に立つと全員が自信に満ちたダンサーの表情で最高のパフォーマンスをすることが出来ました！

MAKATI クラス ダンサーメンバー 12名

SAKURAKO, HIMENO, MOMOKA, RINNA, YUINA, YUNA, AYANE,

TOMOKI, EISHIN, SHIERI, KANOKO, SARA



バブリーカンパニー



M Company の姉妹グループ、バブリーカンパニーとして、平野ノラと登美丘高校の現役高校生に負けないように練習を重ねて本番にのぞみました。特に衣装、メイクと髪型には気合いを入れ、表情にもこだわりました。最終的にはこのスピードにまで持っていくことができましたが、最初はゆっくりゆっくり、スローで動画を見ながら一つ一つの動きを丁寧に覚えていきました。ダンスの経験やブランクの年数、職業もメンバーによって様々ですが、みんなダンスが好きで楽しんでやりたいという思いは同じなので、出来る時間の中で、とてもよい雰囲気の中ワイワイと練習しています。基本、駐在員の家族で構成されているチームなので、メンバーの入れ替わりが多く、常に新しいダンス好きな人を探しています。興味がある方は是非声をかけてください。連絡先は宮地正人、和代 0917-622-0898 まで。



合気道 愛道場



熱田 浩次郎

今年アラバン道場から3名、マカティ道場から5名の計8名で演武いたしました。

私達一同毎年の盆おどり、合気道演武と日本の夏祭りを楽しみにしております。

盆おどり関係者の方々に感謝いたします。

おつかれ様でした。



Little Dream Girls



先生たちも見に来てくれたし、笑顔でみんな楽しそうに踊れて、ほめられたので嬉しかったです。

岡出 葵

緊張していても、音楽がかかるとワクワクします。友達と踊るのが楽しいです。お姉ちゃん達みたいな難しい踊りに挑戦したいです。

安藤 栞

盆踊りで1番好きな曲を踊ることが決まって練習をたくさん頑張りました。本番はお友達がたくさん見に来てくれてとても楽しく踊れました。

植松 希羽

たくさんの人たちに、わたしたちのダンスをみてもらえて、うれしかったです。来年は、もっと上手におどって、たくさんのはくしゅをもらえるように、がんばりたいです。

馬波 翼

たくさんの人に見られて緊張したけれど、楽しく踊れました。

山口 愛心

沢山の人に見てもらえてうれしかったです。

みんなと踊ってとっても楽しかった！

下籙 琴音

スポットライトがまぶしくて、少し緊張したけど、楽しく踊ることができました！参加できて良かったです。

フレグラー 梨々花

わたしがぼんおどりでダンスをおどって思ったことは「ダンスはこんなにたのしいんだ」ということです。らい年からはじまる3年生のチーム、ミドルドリームガールズでも、ぼんおどりにむけてがんばりたいです。

平野 和華奈



Dream Girls



たくさんの方々を前にして、緊張が高まるなか、Littleの踊りが始まりました。ついに私達の出番です。最初は胸がドキドキでしたが、途中からとても楽しく踊ることができ、自然に笑顔へと変わりました。大勢の友達に見てもらえて嬉しかったです。また、もっとたくさんの人に見てもらえるようにこれからもダンスの練習を頑張ります！

山内 花怜

私は初めて盆踊り大会のダンスに出ました。

たくさんの人が、私たちの踊りを見ていて緊張したけど、笑顔を忘れずに踊ることができました。踊り終わったら、たくさんの拍手に包まれて、とても嬉しかったです。

とても楽しかったので、来年も踊りたいです。そして、シスターズのように、もっと上手になりたいです。 永戸 美欧

一生懸命練習した甲斐があり、本番も成功して良かったです！1度きりの本番、悔いなく踊れたと思います！ 平内 瑠果

私は12月からドリガルに入りました。なので、レッスンではもちろん、学校の休み時間や、家でもたくさん練習しました。

本番では、たくさんのお客さんに少し驚いたけど、楽しんで踊る事に集中したので、緊張しないで踊れました。終わった後は、もっとドリガルメンバーで踊りたいー！！って思いました。だけど、私にとっては、今回が最後の盆踊り大会でした。でも、そこで、最高の思い出を作ることができました。

ダンスを観てくださった方々、そして、佐田先生、どうもありがとうございました。 渡邊 七海



Dream Girls Sisters



シスターズで踊れてよかった！この一言に尽きます。たくさんの方々が見てくださったおかげで自然と笑顔で踊れました。最高に楽しかったです！ありがとうございました！ 池田 園望

一年前の盆踊りの時期に急遽結成されたグループで、この1年間全員での活動はなかったので、まさか今年も同じメンバーでダンスを踊れるとは思っていませんでした。今年は練習期間も短く、正直不安もありましたが、各々が本番に向けての強い意志を持って自主的に練習したこともあり、なんとか本番を迎えることができました。先生にも短い期間でとてもかっこいい振り付けを考えてきてもらって、私たちのわがままをたくさん聞いてもらって、

大変だったと思いますがとても感謝しています！それぞれのメンバーが進学や本帰国という大きな節目を迎える今、とても楽しい思い出ができてよかったです！ありがとうございました！

岸谷 歩美

最後にこのメンバーで最高のダンスができて良かったです！これから日本へ帰るけどこの思い出を胸に頑張りたいです！

阿部 茉央

THE GREATEST SHOWMAN はそれぞれの曲でテンポが違うので覚えるのは難しかったけど、会場を盛り上げることができてとても楽しかったです。帰国前の最後のステージでしたが、シスターズでよかったと改めて感じました！

梁田 春花



M Company



今回の盆踊りでは昨年日本で凄く流行ったUSAを7人で踊りました。今年に入って本格的な練習を始めましたが、最初のイントロの15秒が非常に速いダンスだったので、その練習を50%のスピードで始めました。それから、結構体力を使うダンスだったので、体力面の鍛えもやりました。3月2日の盆踊りエキシビション当日は100%のスピードで踊ったので、観客の方達は凄いと思われたかもしれませんが、最初は50%から始めたのです。踊っているときは、観客の皆さん達の声援が我々の耳にも届き、踊っていて大変楽しかったです。

M Companyは駐在員の家族で構成されている素人集団の集まりです。駐在員ゆえに毎年数名のメンバーが帰国されますので、いつもメンバーを募集しています。ショーダンスを踊りたい方は、ぜひ我々の練習を見学しに来てください。ご連絡をお待ちしています。(練習見学ご希望の方は宮地正人・和代までご連絡ください。携帯番号は0917-622-0898です。)



Manila Party Crew



Hora! Manila party crew です。

私たちはBGCで主に活動している90名を超えるZumbaグループです。この日はTeam Yuki'sからパーティー好き15名が集まりました！中にはなんと日本から駆け付けてくれたメンバーや世界的に有名なYou Tuber Zumba group：Live Love PartyのKristieさんとミヤコさんも応援に来てくれました！

Zumbaはラテン音楽を中心としたワールドミュージックを取り入れたfitnessです。“パーティーのように楽しく、心も身体も健康に”をモットーにしているので、盆踊りに通じるものがあります！皆さんも是非Zumbaの魅力と共に身体を動かしてみませんか。



終わりに



スポーツ委員会の皆さまをはじめ、ボランティアの皆さま、理事の方々による入念な準備や当日のご支援、更には翌日の会場清掃など、多方面からのご協力のもと、本年も滞りなく、盆踊り大会を無事に開催することができました。

皆さまの多大なるお力添えに感謝し、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

